

# 令和7年度 神森中学校 生徒心得

この生徒心得は、私たちがお互いを尊重し、安心安全に学校生活を送るための心得です。規範意識を高く持ち規則やマナーを守りましょう。

**明朗進取**  
～明るく朗らかで、進んで新しいことにチャレンジする生徒～

## 1 服装について

- (1) 服装はきちんと清潔に着こなしましょう。
- (2) 服装容儀は次のきまりを守りましょう。
  - ① 頭髪・まゆ（社会一般の常識の範囲における身だしなみ）
    - ・整髪料（無香料のもの）の使用を認めます。
    - ・変則的な髪形や奇抜な髪型は認めない。髪を染めない。
    - ・髪をまとめたり結んだりする場合は装飾のないもので結んだり、ヘアクリップで留める。ヘアゴムやヘアクリップの色は自由とします。華美にならないようにしましょう。
    - ・眉を整えることは差し支えないが、変則的な眉の変形、極端な眉の変形は認めない。
  - ② 装飾品をつけたり化粧をしない。
  - ③ 制服は指定店で購入する。制服指定店 大見謝制服店：877-1305
- ア ・学校指定の制服(体育着・ジャージ)を着用しましょう。
  - ・儀式の際（2学期終業式・3学期始業式・卒業式・修了式等）はブレザーを着用して下さい（正装での参加）。
  - ・修学旅行など校外での行事に関してはブレザーを着用して下さい。
  - ・4月から12月までは夏服・冬服・ジャージ等の着用は個人の判断に委ねます。
  - ・3学期（1月）からは防寒対策としては、ジャージではなくブレザー着用を基本とします。
  - ・男女とも肌着(Tシャツ・インナーシャツ)を着けます。（色の指定はありません）
  - ・スカート丈の長さは膝を覆う程度とします。
  - ・シャツの裾は入れます。
- イ ・靴下の色は自由とします。
- ウ ・靴下の長さは自由とします。
- エ ・靴は運動に適したものとし、色は自由とします。
- エ ・体育館シューズは、運動に適したシューズを各自で揃えましょう。靴袋は、耐久性に優れ、強度の高いものとします。（体育館シューズ・靴袋については指定はありません）。

※厳肅な雰囲気の中で儀式を執り行うために儀式の際は肌着や靴下、ヘアゴムの色は落ち着いた色(黒系・白系・紺系・灰色系)で参加するようにご協力をお願いします。

## 2 所持品について

- (1) 1日の所持品が入る大きさで、耐久性のあるカバンを持ちましょう。
- (2) 生徒証（学校から発行する身分証明証）は必要に応じて携帯しましょう。
- (3) 金銭や貴重品は学校に持ち込まない。  
（どうしても持ち込みが必要な場合は、学級担任・部顧問に預ける）。
- (4) 学習に必要なもの以外は持たない（スマホ・携帯、菓子類等）。
- (5) 携帯電話の持ち込みは禁止する。  
（但し保護者から依頼があれば校内規定遵守を条件に許可する。）

その他

- ・日焼け止め、日傘は熱中症予防のため推奨します。
- ・膝掛けは防寒のため認めます。
- ・水筒(水・お茶類で糖分のないものを推奨します)
- ・個人が責任を持って管理することを条件として、ペットボトルの使用を認めます。  
(校内でのポイ捨て・放置等は厳禁とします)
- ・制汗剤及び整髪料の使用は無香料のもの、のみ許可する。(化学物質過敏症を配慮し無香料のものとする)。
- ・整髪料は学習用具以外のものであるため、校内への持ち込みは禁止とする(身だしなみは家で整える)。

### 3 カバンについて

#### (1)カバンの条件

- ① 1日の所持品かつA4ノートが入る大きさで、耐久性に優れ、強度の高いものとする。
- ② 学習に必要なものを、十分に持ち運びが可能なもの。

(1日6時間分の授業で使用する教科書、ノート、体育着などが入るもの)

<鞆参考例>

従来の学生カバンやそれに類するもの、肩掛けのカバン、スポーツバッグ形式のもの、手さげ形式のもの、リュック形式のもの、3WAYバッグ(肩掛け・手さげ、リュック形式の3つの機能がある)

### 4 補助バックについて

- (1) 用途に適したもので特に指定はない。
- (2) 基本的には学習用具や体育着、その他のものを入れる補助的な目的とする。
- (3) 部活動については、各部活動に適したバックを使用すること。

### 5 登校・下校について

- (1) 夏冬とも8時をめぐりに登校を心がける。(8時15分後の登校は遅刻になります。)  
※安全管理面から、生徒の朝の校舎内入室時刻を7時45分とします。
- (2) 交通規則・マナーを守り、安全に気をつけて登校する。自転車通学はできません。
- (3) 下校は夏冬とも4時45分とし、下校時刻を守って総下校する。  
・時間延長を必要とする生徒は、担当教師の付き添いのもと下記の時刻を厳守して下校する。  
夏 3月～9月・・・18時30分  
秋・春 10月・2月・・・18時15分  
冬 11月～1月・・・17時45分
- (4) 下校時間の延長は担当教師がついたとき認めます。

### 6 欠席・早退について

- (1) 欠席をするときは、必ず保護者が、電話やてだっこプラスで届け出をします。
- (2) 早退をする場合は、本人がその理由を学級担任(副担任)に申し出て許可を得ます。
- (3) 通院はなるべく放課後をお願いします。

### 7 登校後の外出について

- (1) 登校後は許可なく外出できません。特別の理由で外出する場合は教師の許可が必要です。

### 8 校内生活について

#### (1) 学習時間(自ら学ぶ生徒)

- ① みんなで協力して楽しく学習できるような雰囲気をつくる。
- ② 始業のチャイム前に自分の席につき、立腰を通して心を落ち着かせ学習用具を準備して静かに先生の来室を待つ。
- ③ 遅刻した時は、先生にその理由を伝え許可を得て静かに席につく。
- ④ 指名された時は、はっきりと返事をする。

#### (2) 休み時間(健康な生徒)

- ① 廊下は走らずに歩く。騒いだり危険な行動で怪我をしない・周りに迷惑をかけない。(安全安心な学校)
- ② 時間管理をしっかり行い授業に遅れないように準備する。

#### (3) 職員室等への出入(ルール・マナーを守る生徒)

- ① 職員室(諸準備室、特別教室)への出入りの際は礼儀、マナーを守り立場(所属)・名前・用件をしっかりと伝え、許可を得た上で入室する。

<具体例>

生徒「〇年〇組の〇〇です。出席簿を取りに来ました。入ってもよろしいですか。」

先生「どうぞ」 生徒「失礼します。」 退室の際 生徒「失礼しました。」

#### (4) 集会

- ① 5分前行動を心がけ、素早く整列する。(座って静かに待つ)。
- ② 元気よく大きな声であいさつをする。
- ③ 舞台壇上者への返礼を丁寧に行う。
- ④ 受賞者へは心をこめて大きな拍手をおくる。
- ⑤ 話をする人に体を向け、注目して静かに話を聞く。
- ⑥ 退場時は体育委員長の指示を聞き安全に退場する。

#### (5) 給食時間

- ① 4時間目終了後10分以内に手洗いを済ませ、給食時の座席をつくり配膳の準備をする。
- ② 当番は時間内で準備を行い、他の生徒は教室内で席に座って静かに待つ。
- ③ 一言に食事を始め、放送を聞きながらなごやかな雰囲気です。
- ④ 食事のマナーを守りなるべく食べ残しを出さないようにしましょう。

#### (6) 清掃時間

- ① 各クラスの清掃分担区域は責任を持って清潔にし、気持ちよく生活ができるようにする。
- ② 清掃用具は大事に扱い責任をもって準備・片付けをする。
- ③ 当番はみんなで協力し、時間内にきちんと終わるようにする。

#### (7) 学校施設・備品の扱い

- ① 学校用具を使用するときは、係の許可を受けて丁寧に取り扱い使用後は元の場所に返す。万が一、壊したり紛失したときは必ず係の先生に連絡する。

- ② 落書きしたり傷つけたりしない。
  - ③ 学校図書は貸出規定に従って大切に利用する。(勝手に持ち出さない)
  - ④ 机、腰掛け、ガラス戸など丁寧に扱い、キズをつけないように使用する。
- (8) 保健衛生
- ① 身体や衣服は常に清潔にします。ツメはいつでもきちんと切っておく習慣を身につけましょう。
  - ② 姿勢は常に正しくする。
  - ③ 気分の悪い時、けがをした時はすぐ先生に知らせる。

(9) 部活動について

- ① 部活動の入部希望者は保護者を通して、指導教師へ入部許可書を提出し、校長、指導教師の許可を得る。
  - ② 部活動の規則や心得を厳守する。
  - ③ 部活動諸規程は別に定めます。下校時刻は下記のとおりです。
- |     |           |        |
|-----|-----------|--------|
| 夏   | 3月～9月・・・  | 18時30分 |
| 秋・春 | 10月・2月・・・ | 18時15分 |
| 冬   | 11月～1月・・・ | 17時45分 |

9 礼儀作法について

- (1) 先生や友人・来客等に会ったら積極的に挨拶をしましょう。
- (2) 授業の開始・終了は元気な声で挨拶をしましょう。

〈授業開始時〉

号令係「正座」「立腰」生徒全員「はい」(黙想をします)  
係「黙想やめ」係「これから〇〇の授業を始めます。礼」 全員「お願いします。」

〈授業終了時〉

号令係「正座」生徒全員「はい」係「黙想始め」(黙想をします)  
係「黙想やめ」係「これで〇〇の授業を終わります。礼」  
全員「ありがとうございました。」

10 ジャージ登校について

ジャージ登校について

主に校内での行事において実施します。ジャージもしくは体育着での登校が可能です。

(例 運動会練習など)

※ジャージ登校の場合は、登下校は上下を着用して登下校することを基本としますが、熱中症予防等のため体育着登校でも可とします。

体育着登校について

体育的行事や検診・教科担任からの要望があった際、雨天時等、学校が認めた場合に限り可能とします。

\*雨天時(天候不良)等の日は、自身の体調管理を目的に体育着(若しくは部活動着、ジャージ)での登校が可能です。ただし、朝の会が始まる前に制服に着替えることができる者のみに限ります。従って、体育着(部活動着、ジャージ)で登校する場合は制服持参、または早登校が原則となります。

\*雨靴登校について

雨天時(天候不良)の日は、靴や靴下が濡れるため雨靴・サンダルでの登校も可能です。ただし、靴と靴下は別途持参し、校内では靴に履き替えて(靴下も同様に履く)ください。下校は靴の着用が原則となります。

\*雨靴・サンダルで登校する場合は、雨の中でも滑らない素材のものであるか事前に確認してください。

11 学校外での活動について

以下について、安全面及び健全育成の面で注意が必要である  
学校外での活動については、保護者の監護権のもとで対応する

(1) 外出

- ① 外出するときは、家の人許可を得て、行き先と帰る時間を知らせる。
- ② 交通ルールを守る。公園など公共施設でのマナーを守る。
- ③ 夜間外出(夏冬とも7時以後)はしないようにする。やむを得ず外出する場合には、保護者同伴で行くようする。
- ④ 外泊はしない。また、友達を泊めない。

(2) 飲食店・その他の出入り

- ① 生徒だけのカラオケ店等への出入りはつしむ。
- ② 喫茶店、ゲームセンター、その他好ましくない所への出入りは禁止する。

(3) 水泳・キャンプ等

- ① 生徒だけの水泳、キャンプは認めない。水泳、キャンプに行く場合は保護者又は団体等の責任ある大人と同伴で行くこと。
- ② 施設のある安全な場所を選んで行くこと。(遊泳禁止場所で泳がない)